

る施策の強化等を行う。また、若年者のためのワンストップサービスセンター（ジョブ・カフェ）においても、受講希望の受付を開始する。

・ 日本版デュアルシステムへの橋渡し講習の実施（新規）

1. 8億円

2 若年者向けキャリア・コンサルタントの養成・普及の推進 1. 6億円  
若年者向けのキャリア・コンサルタントを職業能力開発大学校等で養成するとともに、市町村の既存施設等を活用したキャリア・コンサルティング等を実施する。

3 学卒、若年者向けの実践的能力評価・公証の仕組みの整備 6. 4億円  
学卒、若年者が、職業能力開発について目標を持ち、意欲を持って取り組むことができるよう、若年者就職基礎能力支援事業（YES-プログラム）の普及促進を図るとともに、3級技能検定職種の拡大を図る。

<b>Ⅲ 企業ニーズ等に対応した職業能力開発の推進</b>	<b>228億円</b>
-------------------------------	--------------

1 ニーズ・成果を確実に反映させるとともに、民間を積極的に活用した公共職業訓練の推進 221億円  
専修学校等の民間教育訓練機関を活用した職業訓練を推進するとともに、人材ニーズや訓練成果（就職率など）を訓練内容に確実に反映させるための運営管理手法の民間教育訓練機関への普及を図る。

2 個別企業の要望に即した職業訓練の充実 2. 5億円  
業界団体と連携して、団体傘下の個別企業の人材ニーズを把握し、それに対応した民間教育訓練機関等での座学と企業実習を組み合わせた職業訓練（オーダーメイド型訓練）を推進する。

3 地域における創業を支援する実践的な職業訓練の推進 4. 9億円  
創業や新分野展開を支援するため相談援助、人材育成等を推進するとともに、地場産業における創業等のための実践的な職業訓練を都道府県に委託して実施する。

<b>Ⅳ キャリア形成支援のための条件整備の推進</b>	<b>49億円</b>
------------------------------	-------------

1 キャリア・コンサルティング実施体制の整備 31億円  
民間機関、職業能力開発大学校等におけるキャリア・コンサルタントの養